

2024年6月14日提出

2024年6月17日発表

## オールジェンダートイレ事前調査の報告

新設 C チーム企画 濱崎はるか

### 1. 要望と問題の背景

新設 C チーム企画は、現在、要望として以下のことを出しています。

1. オールジェンダートイレを設置
2. 既存のバリアフリースイートをオールジェンダー化する
3. 利用拒否問題を減らす(本人の性自認で使えるように)

多くのトイレが、多様な SOGIESC を前提としておらず、依然として男か女かの二元論を前提としていることによって、LGBTQ+をはじめとする多様な SOGIESC の人にとって使いにくいものになっています。なお、適切なトイレの配置やレイアウトは建物の用途によって異なります。ですから、すべてに共通し、普遍的に良いとされるトイレがあるわけではありません。

### 2. 事前調査の概要

5月1日～6月13日に、大阪市交通バリアフリー基本構想推進協議会およびワークショップ(現地確認)に先立ち、梅田地区、なんば地区に位置するトイレの実態を事前調査しました。調査の目的は、「すべての人」が使いやすいと感じるトイレの整備に向け、オールジェンダー使用および転用の可能性を把握することです。調査する項目として、以下の3点に絞り込みました。

- ・オールジェンダートイレとして使えるトイレがどれくらいあるか(個数、仕様)
- ・トイレが SOGIESC に関わらず、利用しやすいものかどうか(配置、表示など)
- ・男女別トイレの表示が、男女二元論や既存のジェンダー観をどのくらい反映したものになっているか(絵、色、[デザイン](#)など)

### 3. 梅田地区となんば地区の課題

調査の結果、「1. 要望と問題の背景」に示した要望を満たすために、梅田地区となんば地区では以下の使いにくさの課題が明らかになりました。

- ・バリアフリースイート室数不足。
- ・オールジェンダートイレを示す名称の設定。
- ・百貨店、商業ビル、複合施設などで、男女別片方のトイレしかない構造が多く見られた。

## 4.地域別の調査結果の詳細

### 北ルート



主な道順: JR 大阪駅→ノースゲートビルディング 3 階→ルクア/ルクアイーレ各階→グランフロント大阪南/北館各階

ほか: JR 大阪駅うめきた地下口、阪急大阪梅田駅、阪急三番街

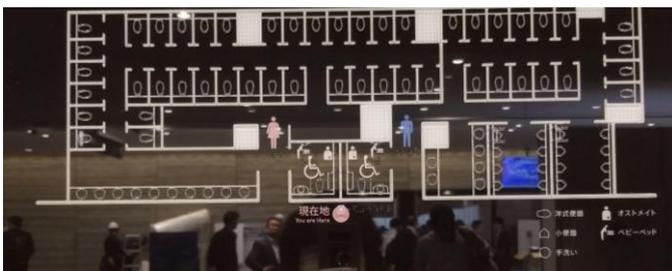
(良い！)オールジェンダートイレとして使えるトイレ(個数、仕様)

- 2 室確保あり  
JR 大阪駅連絡橋口改札内、JR 大阪駅うめきた地下口改札内
- 1 室確保あり  
JR 大阪駅中央口改札外、ルクア(B2、5、10 階)、ルクアイーレ(B1、2~10 階)、グランフロント大阪北館(B1~6 階)、グランフロント大阪南館(1、3~7 階)、阪急大阪梅田駅(2 階改札内、3 階改札外)阪急三番街 B2 階南館・北館連絡通路横

(問題！)SOGIESC によっては、使いにくいトイレ(配置、表示など)

コングレコンベンションセンター(グランフロント大阪北館 B2 階)

開口が男女別トイレ側を向くため、使いにくい。開口を廊下側に変更したら、使いやすいのでは。



写真はコングレコンベンションセンターの配置図。

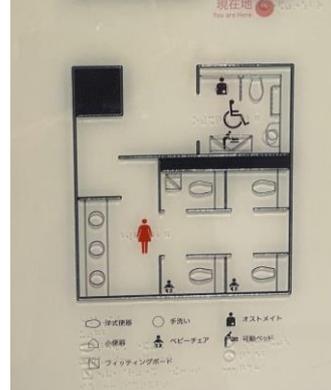
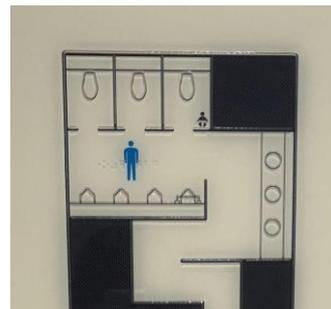
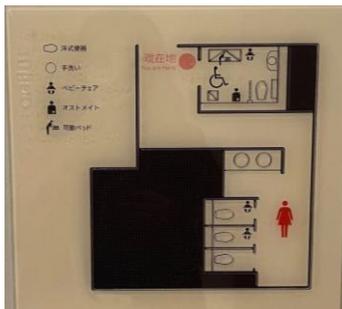
(問題！)SOGIESC によっては、使いにくいトイレ(配置、表示など)

### グランフロント大阪南館 B1 階、2 階

#### 階

南館の B1 階、2 階は開口が女性トイレ側を向くため、使いにくい。開口を廊下側に変更したら、使いやすいのでは。

写真は左 2 つが南館 2 階。右が B1 階。



### ノースゲートビルディング 3 階

扉のピクトグラムが男女別のため、使いにくい。

類似の事例として、TWR りんかい線大井町駅 B1 階改札外トイレ



写真は左が男性トイレと男性バリアフリートイレ。右が女性トイレと女性バリアフリートイレ。バリアフリートイレの扉にピクトグラムが掲示されている。

#### ① ルクア/ルクアイーレ各階

バリアフリートイレ室数が不足。ルクアは B1、1、2、3、4、6、7、8、9 階、ルクアイーレは B2、1 階にバリアフリートイレの設置がない。男女別トイレが多い。

## 東ルート



主な道順:大阪メトロ梅田駅→阪急うめだ本店→ホワイトィうめだ→ハップナビオ/ファイブ  
 ほか:大阪メトロ東梅田駅

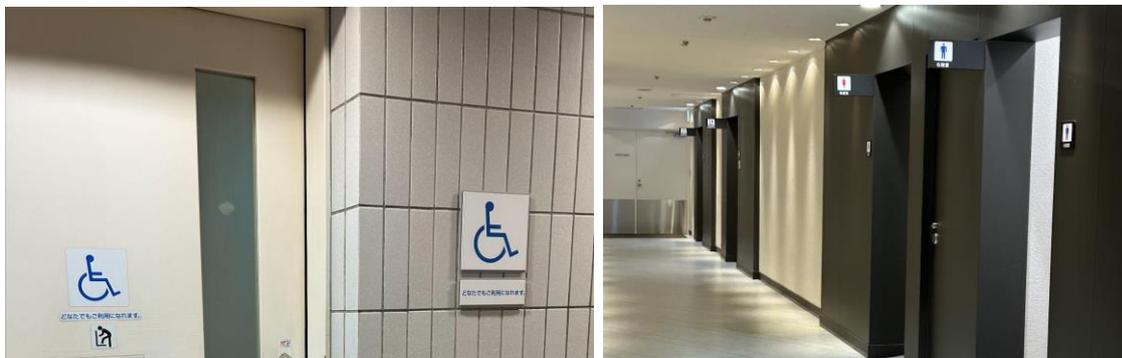
(良い!)オールジェンダートイレとして使えるトイレ(個数、仕様)

● 2室確保あり

ハップナビオ 8階 TOHO シネマズ本館スクリーン 1 横  
 ハップナビオ 5階阪急メンズ大阪 ※別の問題あり

● 1室確保あり

大阪メトロ梅田駅(北改札内、中南改札内、南改札内)、阪急うめだ本店 3階モンクレール横、ホワイトィうめだ(ノースモール 2J-4号階段側、サニーテラス、泉の広場 M-14階階段側)、大阪富国生命ビル B2階、ハップナビオ 7階ナビオダイニング、ハップファイブ (B1、2階)、エスト



写真左がホワイトィうめだサニーテラスのバリアフリースペース。ピクトグラムの下に「どなたでもご利用になれます」の掲示があり、使いやすい。ただし日本語表記のみ。

写真右がハップナビオ 5階阪急メンズ大阪。ピクトグラムは過剰ではないので、使いやすい。

(問題！)SOGIESCによっては、使いにくいトイレ(配置、表示など)

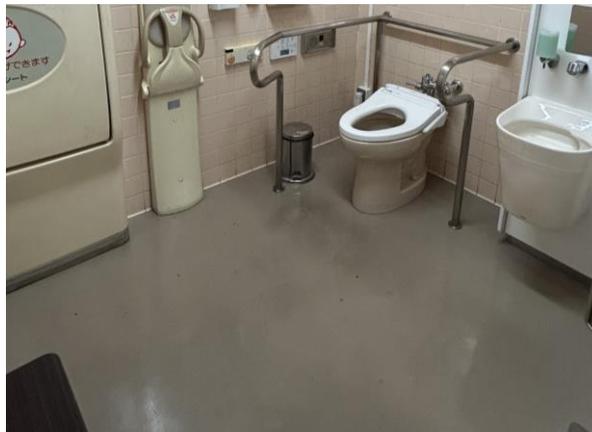
ホワイトテiouめだ

バリアフリートイレ室数が不足しているので、増やしてほしい。

ハップナビオ 5 階阪急メンズ大阪

運用上の問題がある。※付記に記載。

写真はバリアフリートイレ内部。



ハップファイブ 2 階

名称は、「ファミリートイレ」。配置は良いが、壁面の塗色が赤と青であり、既存のジェンダー観が強い。

写真は外観。



付記:ハップナビオ 5 階(阪急メンズ大阪)バリアフリートイレの運用上の問題について  
荷物置き用の小型の机が床に置かれていた。車いすユーザーの移動を阻害している。

## 南ルート



主な道順: サウスゲートビルディング→ディアモール→梅田 DT タワー、大阪駅前ビル→JR 北新地駅

ほか: 大阪メトロ東梅田駅、駅前第 3/第 4 ビル、梅田 DT タワー、阪神百貨店

(良い!) オールジェンダートイレとして使えるトイレ(個数、仕様)

### ● 1室確保あり

サウスゲートビルディング 3 階大丸梅田店、ディアモール大阪(大阪駅前第 1 ビル側 D49 出口、円形広場 D31 出口、大阪駅前第 4 ビル側)、大阪駅前第 1 ビル(1 階)、大阪駅前第 2 ビル(1 階)、大阪駅前第 3 ビル(1 階)、大阪駅前第 4 ビル(1 階)、梅田 DT タワーB2 階



左 1 枚目がディアモール(駅前第 1 ビル側 D49 出口)の外観。右 2 枚目と 3 枚目が駅前第 2 ビル 1 階。

駅前第 2 ビルは 1976 年の完成建物だが、オールジェンダー使用に支障なかった。目的外使用を警告する掲示物があった。「ここで、身体や髪の毛を洗ったり洗濯することはご遠慮ください。」と書いてある。

(問題！)SOGIESC によっては、利用がむずかしいトイレ(配置、表示など)

### JR 北新地駅改札内

男女別に分かれた出入口を必ず通るため、使いにくい。



左が外観。右が配置図。外観左に青い男性トイレ、右に赤い女性トイレ。

### 大阪メトロ東梅田駅改札内 ※2023年9月13日から継続して掲載。

男女別に分かれた出入口を必ず通るため、使いにくい。

壁面のトイレを示すマークは大きすぎる。



写真は左が出入口。右が外観。外観には高さ 1.5m、横幅 2m ほどの大きさで男女ピクトグラムが壁面に描かれている。

### サウスゲートビルディング 3 階大丸

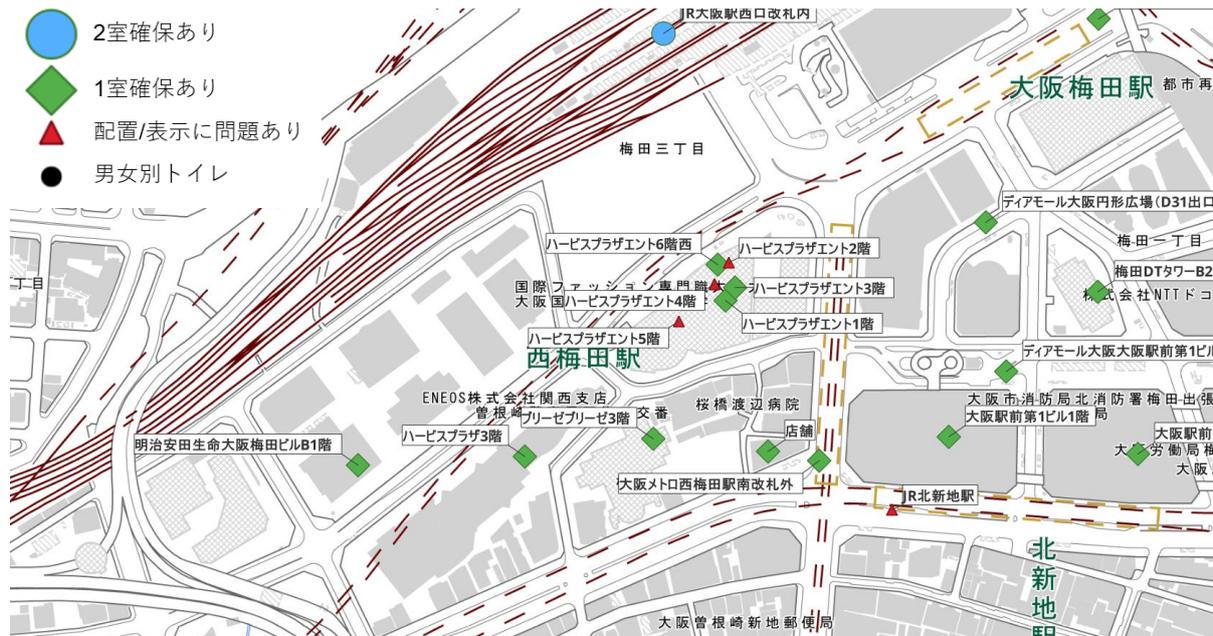
バリアフリートイレ室数が不足なので、増やしてほしい。

ピクトグラムが控えめで良い。せっかく男女共用トイレなので男女ピクトグラムを共に黒に塗ったら、使いやすいのでは。

写真はピクトグラム。



## 西ルート



主な道順: 阪神大阪梅田駅→大阪メトロ西梅田駅→ハービスプラザ/エント→ブリーゼタワー  
 ほか: JR 大阪駅西口改札内、明治安田生命大阪梅田ビル

(良い!) オールジェンダートイレとして使えるトイレ(個数、仕様)

- 2室確保あり

JR 大阪駅西口改札内

- 1室確保あり

阪神大阪梅田駅 B1 階西口改札内、阪神大阪梅田駅 B2 階東口改札外、大阪メトロ西梅田駅南改札外、ハービスプラザエント 3 階、ブリーゼブリーゼ 3 階、明治安田生命大阪梅田ビル地下 1 階、ハービスプラザエント(B1 階バスのりば待合ロビー内、1 階、3 階、6 階西)

- オールジェンダートイレ

ハービスプラザ(3 階、5 階)

- バリアフリートイレではないオールジェンダートイレ

だれでもトイレ



写真はハービスプラザ。

車いすユーザー、男女、ベビーマークが配置されている。英語でオールジェンダートイレと表記あり。

(問題！)SOGIESCによっては、使いにくいトイレ(配置、表示など)

ハービスプラザエント(2階、4階、5階)

男女別トイレの奥にある。男女別に分かれた空間を必ず通るため、使いにくい。



写真 2 枚。

1 枚目は 2 つの出入り口が見える。手前に男性と車いすユーザーを示すピクトグラム。奥に女性と車いすユーザーを示すピクトグラム。

2 枚目は男性トイレ内部。奥に車いすユーザーも使える広い便房がある。

(問題！)オールジェンダートイレの名称

実際にあった「だれでもトイレ」

車いすユーザーやオストメイトの方が使用できないため、名称が「だれでもトイレ」は不適切。

「オールジェンダートイレ」に変更したら、適切なのでは。



写真 3 枚。

1 枚目:入口正面。「トイレ」と表記。緑色の男女のマーク、6色レインボーの半分ズボン半分スカートの人マークがある。おむつ交換台を示すマークもある。

2 枚目:だれでもトイレ扉。「どなたでも自由にお使いください」と書かれた 1 枚目と同じピクトグラム。下におむつ交換台のマーク。

3 枚目:だれでもトイレの内部。狭く、最低限の機能しかない。写真に写っていないが、反対側におむつ交換台のみがある。

## その他

- 2室確保あり
- ◆ 1室確保あり
- ▲ 配置/表示に問題あり
- 男女別トイレ



主な施設:梅田スカイビル(滝見小路、テアトル梅田)

(良い!)オールジェンダートイレとして使えるトイレ(個数、仕様)

- 1室確保あり
- 梅田スカイビル B1 階滝見小路

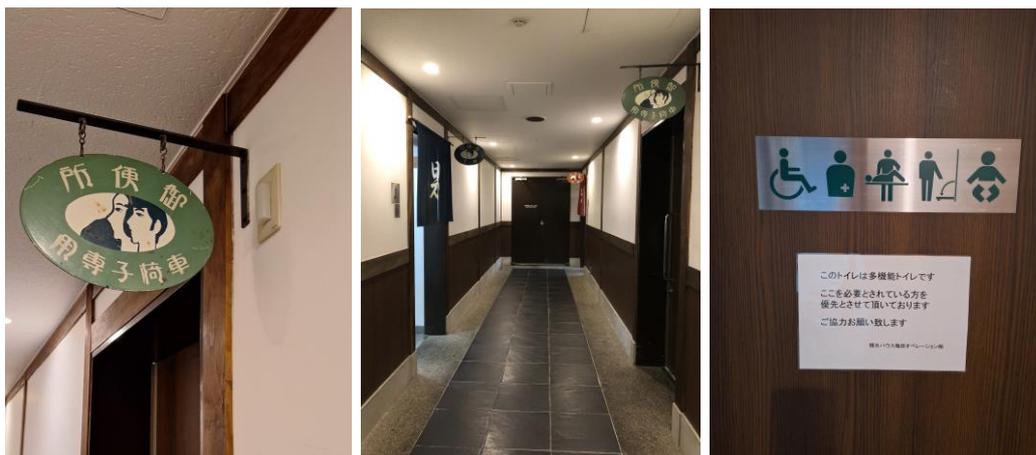


写真 3 枚はすべて梅田スカイビル B1 階滝見小路。

1 枚目:楕円の看板には下側に「車椅子専用」、上側に「御便所」と漢字表記されている。楕円の中央には男と女のイラストがある。なお、大正時代を意識しているため、現代とは逆に右から左に読む右横書き。

2 枚目:左に男性トイレ、右に女性トイレとバリアフリースペース。男性トイレには青いのれんがかかり、女性トイレには赤いのれんがかかる。

3 枚目:バリアフリースペースの扉に示すピクトグラム。車いす、オストメイト、介護ベッド、フィッティングボード、ベビーチェア。「このトイレは多機能トイレです。ここを必要とされている方を優先とさせて頂いております。ご協力お願い致します」と注意書きが貼られている。